



さわやか

健康
誠実
敬愛

令和2年6月5日 西東京市立田無第二中学校 6月号

再開に向けての希望

校長 矢野 尊久

6月1日からの「西東京市スタートアップ期間」を経てようやく学校の再開ができました。ここまで臨時休業期間中におけるご家庭でのご負担も大変だったのではないかと思います。ご協力に感謝すると共にまだまだ不透明な先々についてもご家庭や地域とも情報共有しながらすすめてまいりたいと思いますので、今後ともどうかよろしくお願いいたします。

さて、再開したものの生徒たちの不安や焦りは大きいと思います。また3カ月にもおよぶ集団活動から離れていた生徒たちにとってすぐに元の学校生活に戻ることに様々なハードルもあると思います。なんとか生徒たちが一日も早く当たり前に戻ることができる日々が送れるように努力していきたいと思います。

この臨時休業中に外出自粛が続く中で世間ではオンライン会議など盛んにおこなわれていました。私も研究会等でこのオンライン会議に参加してみましたが、バーチャルな世界に違和感のようなものを感じ、実感が今一つ伴いませんでした。「ドーナッツを穴だけ残して食べる方法」という大阪大学が様々な分野の方から意見を募った本があります。その中で医学博士の井上洋一氏は「**人の心から心に伝わるのは『エネルギー』ではなく、『意味』である。**バイオリンの胴が弦の振動に共鳴するように、心と心はお互いに共鳴する。人間は一人一人が相手の心の振動に共鳴して振動する心をもっている。**人のコミュニケーションは言葉だけでなく、その時のお互いの気持ちやお互いの身体感覚までも伝え合っている。**」と述べています。※太字は著者 新型コロナウイルス感染症が広がる前には普通に人と話をしたり、会ったりするという事についてあまり意識しないで行っていましたが、実際に相手を前にして伝えていたのは情報だけでなく五感を通して伝えていたことに気付かされました。また伝えられた側も文字情報だけでなく臨場感をもって相手から感じる事があったからこそ伝えられていたのだと改めて感じています。その実感こそがコミュニケーションの本質なのでは……と思いました。

学校が再開しても感染症予防のために今まで通りとはいきませんが、やっと生徒と生徒、先生と生徒が向かい合ってコミュニケーションがとれることは学習活動だけでなく学校の全ての活動の中で大切なことです。ハートからハートに響くような感覚が実感として感じられるようにする、言葉だけでないのが授業や諸活動、友達や教員とのつながりです。これはハートとハートのつながりとも言い換えることができます。再開しても人と人の物理的な距離は少し離さなければなりません、ハートとハートの距離は離さないようにしていきたいと思います。先述のバイオリンの胴と弦ではありませんが、学校がこのバイオリンの胴ならその場にいる生徒や先生は弦となって、ただ震えるだけでなく学校という場で大きく共鳴してくれるようなハートとハートのつながった再開を強く願います。

二中のホームページは毎日更新をしています。紙面では伝えられない情報も満載していますのでぜひご覧ください。右のQRコードからもアクセスできます。



◇◇入学式の実施に際して◇◇

長らく延期になっていた令和2年度入学式が6月5日する運びとなりました。入学を心待ちにしていた新入生161名と保護者の皆様には大変ご迷惑をおかけしました。感染症対策のため多くの制約の中での実施となりますが、入学式という区切りで新入生もやっと二中の一員となった実感が芽生えることを期待しています。

感染症対策について（新しい学校生活の様式）

学校再開にあたっては教育活動で生徒が感染しないことが第一となります。つきまちは最大限の努力を学校も行ってまいります。本校の取組要約については次の通りとなります。

1 人と人とのフィジカル・ディスタンスの確保

- ・間隔を2m（最低でも1m以上）空けて活動します。

2 マスクの着用

- ・校内活動する教職員、生徒、来校者等は他人と接触するときはマスクを着用します。
※ただし保健体育の実技では着用しません。また昼休みの外遊び中も同様とします。

3 手洗いの励行

- ・登校時、外から教室に入るとき、トイレ後、給食前、教室移動の前後は手洗いを励行します。

4 消毒の徹底

- ・毎日1回以上、生徒が触れる机、椅子、ドアノブ、手すり、スイッチ、共有箇所等を消毒します。

5 換気の徹底

- ・教室や体育館等の生徒が活動する施設は必ず2か所以上の窓やドアを開けて換気をします。
・休み時間等は教室等の窓を開けての換気を行います。

6 時差登校

- ・1年生8時20分、2年生8時30分、3年生8時40分とし、昇降口や階段での3密を避けます。
また下校についても時差をつけて行います。

7 授業における感染予防

- ・家庭科などの調理実習は当分の間は実施しません。音楽の歌唱活動やリコーダーなどの演奏はしばらく控えます。
- ・教員は必要に応じてフェイスシールドを着用して授業を行います。（英語発音指導など）
- ・保健体育の授業での着替えは3密を避けるために実技がある日は体育着登校とします。
- ・保健体育で身体的接触のある活動はしばらく控えます。
- ・話し合い活動は、ホワイトボードや紙などを使って考えを伝える工夫を通して行います。

8 保健室での対応

- ・怪我をした生徒と体調不良の生徒の入り口を分けて対応します。保健室内もパーティションを設けて対応します。

9 給食について

- ・配膳は間隔を決めて取りに行きます。多いものの返却はしません。またおかわりは1学期中禁止にします。
- ・机は前向きにし、静かに喫食します。

10 部活動・生徒会活動について

- ・6月22日をめどに放課後の活動を開始予定です。3密を避けた短時間の活動から始めます。

年間行事予定につきましては前期（8月まで）そしてその後に後期（9月から）を配布いたします。